

電気通信大学で

一緒に小麦を育てよう！プロジェクト

2期目(2024年度) 第2回

小麦を収穫しよう！大豆のタネをまこう！

実施報告書

はじめに

UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトについて

「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト」は、UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトの一環として実施されました。キャンパスの学生・職員、地域住民を含むコミュニティの心身の健康増進と教育研究の推進を目的として、2023年10月、電気通信大学アフラックホール UEC にてキックオフイベントが開催され、プロジェクト1期目が始動しました。

電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクトとは

「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト」は、地域社会との連携を目的として企画されました。大学敷地内のガーデンで地域住民と学生・教職員が共に小麦を栽培し、参加者間の交流と健康増進を図ります。1期目（2023年度）のプロジェクトは2023年11月の種まきから始まり、2024年6月の収穫、10月の手打ちうどん作りまで、1年間にわたって小麦の栽培プロセスを体験しました。



プロジェクトの概要

2期目(2024年度)のプロジェクトは、昨年12月開催「2期目第1回小麦の種をまこう」に引き続き、2025年6月22日に開催された本イベントでは、大豆の種まきを実施しました。

本プロジェクトの実施にあたり、主催の電気通信大学社会連携センター、UEC ヘルシーキャンパス推進WGのメンバーに加えて、特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク様、一般社団法人SEEDS OF LIFE institute 様といった多くの方々にご支援をいただいております。

当日の様子

イベント概要

【開催日】2025年6月22日（日）

【会場】電気通信大学

【タイムスケジュール】

- 10:00 イベント開始・イントロダクション
小麦や大豆に関するレクチャー
- 10:20 ガーデンにて大豆の種まき
- 11:00 生成AIでキャラクター作り
- 11:45 軽食提供
- 12:00 イベント終了

本イベントには大学関係者や地域住民の皆様など約40名が参加し、幼児からシニアの方々まで幅広い年代の方々が会場に集いました。参加者は4つのグループに分かれて活動しました。

小麦や大豆に関するレクチャー

電気通信大学生協前にて、イントロダクションの後、一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute 坂田様により、小麦や大豆の栽培についてのレクチャーが行われました。今回のイベントではもともと小麦を収穫する予定でしたが、イベントの実施日が遅く、小麦の収穫のタイミングとずれてしまったため、小麦の収穫はせずに大豆の種まきのみを行いました。用意された9種類の大豆から、1人3粒選びました。



SEEDS OF LIFE institute 坂田様によるレクチャー



個性豊かな大豆

大豆の種まき

電気通信大学東地区に位置するガーデンにて、大豆の種まきを行いました。まずガーデンに生えている雑草を抜きました。その後、畑を軽く耕し、それぞれのグループで 事前に選んだ大豆の種をまきました。50cm 間隔で 2,3 粒ずつまくと良いらしく、みんなで連携を取りながら丁寧にまいていきました。



畑の耕しの様子



大豆の種まき

生成 AI でゆるキャラづくり

大豆の種まき後、体育館下の人工芝に移動し生成 AI でゆるキャラを作成しました。グループごとに分かれて5つのお題、形、色、頭の特徴、性格、表情をそれぞれ選んでもらい、それを基に学生スタッフが AI に画像生成を指示し、ゆるキャラを作成しまし

た。

画像生成の回数が3回までというルールがあり、各グループ慎重にお題カードを選んでいました。

キャラクター作成後は作成した3つのゆるキャラから1つ一番良いものを選び、その名前、こだわり、好きなところを話し合っていました。

最後に4グループのゆるキャラの中から一番良いものを投票形式で選びました。自分のグループにも投票してよいことになっていたため、みんな自分のグループのゆるキャラ愛が強いのか、ほとんどの人が自分のグループに投票していました。最終的に選ばれたのは黄色グループの小麦はかせでした。



ゆるキャラ投票



小麦はかせ

美味しいパンをいただきます

ゆるキャラ作りの後は、みんなでパンとコーヒーや紅茶をいただきました。特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク様よりご提供いただいたパンはどれも美味しく、コーヒーとの相性が抜群でした。また、パンを食べているときに希望者で小麦の穂をとりました。



ソーシャルイノベーション協奏バンク様より
パンをご提供いただきました



小麦の穂をとりました

イベント前と後

当初の計画では、今回のイベントにおいて参加者とともに小麦の収穫を行う予定でしたが、イベント実施時期が遅れたため、学生たちが事前に収穫作業を行いました。また、収穫の後に小麦を干しました。

イベント当日にまい大豆については、鳥害の恐れがあるため、イベント終了後に学生が協力してガーデンに防鳥ネットを設置しました。



小麦の収穫の様子



ネットを張りました

まとめ

こうして「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト2期目(2024年度)第2回 収穫する」は盛況のうちに幕を閉じました。次回のイベントは2025年10月を予定しています。今後のイベント開催などに関する情報は、本学HPにてご案内いたします。

【主催】

電気通信大学 大河原研究室

電気通信大学 社会連携センター

UEC ヘルシーキャンパス推進 WG

【協力】

特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク

一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute

<https://www.seedsol.org/>

【文責】

電気通信大学 大河原研究室 学部生 松井空嵐

<http://www.ohkawara.lab.uec.ac.jp/>

【お問い合わせ先】

電気通信大学 大河原研究室

メール： OhkawaraLab@gmail.com



とれた小麦



小麦を干している様子